

在宅訪問マッサージ事業を核とし 誤嚥性肺炎を予防する器具を活用した 独自のプログラムを考え

医療保険適用の在宅訪問マッサー
ジ事業を開拓する日本在宅マッサー
ジ・リハビリテーション協会は、国家
資格保持者によるマッサージをはじめ
各関節に対する手技や、寝返り・起き
上がり・立ち上がり・歩行といった基
本動作のリハビリを実施し、施設担当
者、担当医、家族への実施状況報告を
行なっている。またマッサージのトレ
ーナー教育および派遣、コンサルティ
ングなど多角的に事業を開拓する。

同協会では、独自のマッサージ・リ



日本在宅マッサージ・
リハビリテーション協会

TEL.0120-76-1007

学附属病院 口腔介護・リハビリテー
ションセンター 菊谷武教授の監修で
開発された、舌と口腔を鍛える日本初
となる本格的な口腔介護予防器具。
誤嚥に伴なう肺炎予防、脳血管障害
より、その効果が認められている。ま
た愛媛大学大学院医学系研究科公衆
衛生・健康医学の谷川武教授は、睡眠
時無呼吸症の改善器具としても期待
できると述べている。

同協会では、マッサージリハビリテー
ーションによる健康増進、機能回復を
図るとともに、ラビリントレーナーに
よって、冒ろうに頼らず自力で摂食す
ることで活力を取り戻し、誤嚥性肺炎
の予防を目指すとともに、トレーナー
の育成、指導を行なっている。